

アサヒペン

ウォルナット

シックなツヤに仕上がる

1液型ウレタンニス

油性 ジェル
カラーニス

用途 屋内外未塗装木部(床を除く)

標準塗り面積(2回塗り)

0.5~0.8㎡

乾燥時間

夏期/4~6時間

冬期/8~15時間



塗装用具は
ペイント
うすめ液
で洗って下さい

90ml

布ですり込むだけで
ムラなく仕上がる



無鉛塗料

鉛・クロム化合物は
使用していません。

注意書をよく読んでから使用して下さい。

商品名 ジェルカラーニス 種類 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(ウレタン樹脂)、顔料、有機溶剤

使用方法

①すでにある古い塗膜は、完全に取り除きます。②塗る面の汚れやワックスを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。③ヤニの多い箇所は、あらかじめラッカーうすめ液でヤニを拭き取っておきます。④ニスがついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。⑤木部の表面をサンドペーパー(＃400くらい)で木目にそって研磨し、下地を十分に調整します。⑥使用するときには、容器のフタをゆっくりと開け、ニスを布につけて木部にすり込みます。木目に沿って塗布するとより美しく仕上がります。⑦2回塗り標準とします。塗り重ねは8時間(冬期は15時間)以上おいてからにします。⑧マスキングテープはニスが手に付かなくなったらがします。⑨容器の口の周りを布などで必ずきれいに拭き取ってから固くフタを閉めて保管します。

用具の手入れ方法

ニスが乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗いで洗って下さい。

保管上の注意

①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないように注意して下さい。②残ったニスは、フタをし、直射日光や火気のある場所を避けて保存して下さい。

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12

<http://www.asahipen.jp>



4 970925 521255

お客様相談室 東京03(3846)9545
大阪06(6934)0300

取扱い上の注意

①表示の用途以外には使用しないで下さい。②火気のあるところでは塗らないで下さい。③溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱いして下さい。④有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で乾燥後もばくくの間に塗料の臭いが残ります。⑤取扱い中は必ず手袋などを着用し、できるだけ皮膚に触れないようにして下さい。⑥ニスがつかっても支障がない服装で作業して下さい。⑦フタを開け閉めする際にニスが飛び出る事がありますが、フタはゆっくりと開け閉めして下さい。⑧天気の良い日に塗って下さい。⑨あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響などを確かめてから塗装して下さい。⑩塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑪表示の色は、中身の色と多少異なることがあります。⑫食品に直接触れるものには塗らないで下さい。⑬容器はニスを使い切ってから捨てて下さい。⑭拭き取り作業に使った布を丸めたまま放置すると自然発火の恐れがありますので、必ず水中に漬けておき、そのままゴミ処理して下さい。⑮やむを得ずニスを捨てるときは、油性塗料用固形化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

警告

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。



引火性あり



有害性あり

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁/(U・O11)



フィルム(PET)
キャップ(PP)
容器(PET)